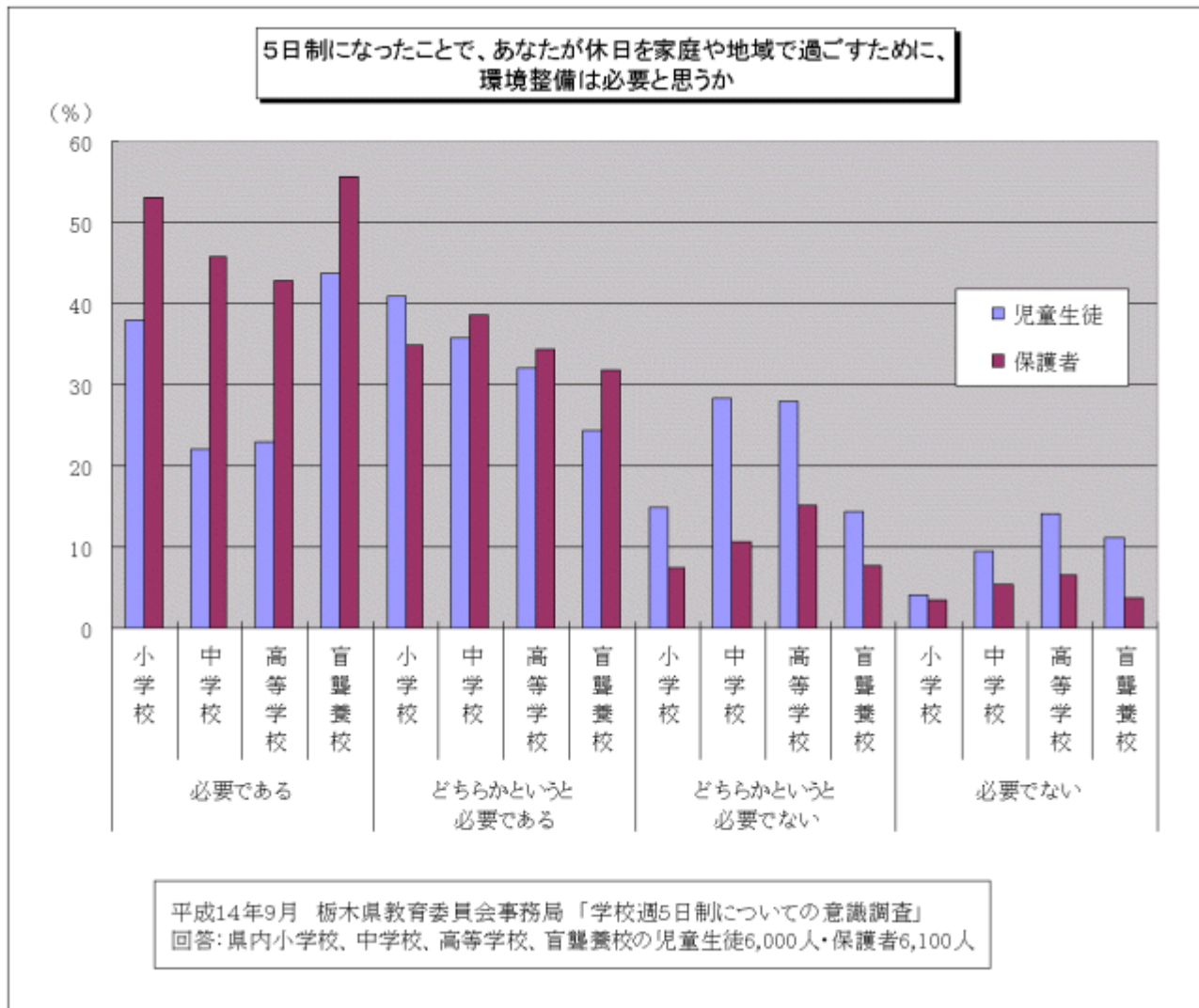


1. 完全学校週5日制に関する意識・実態調査の概要

(2) 施設・活動の場等の環境整備について

《 図4 》 完全学校週5日制のための環境整備の必要性

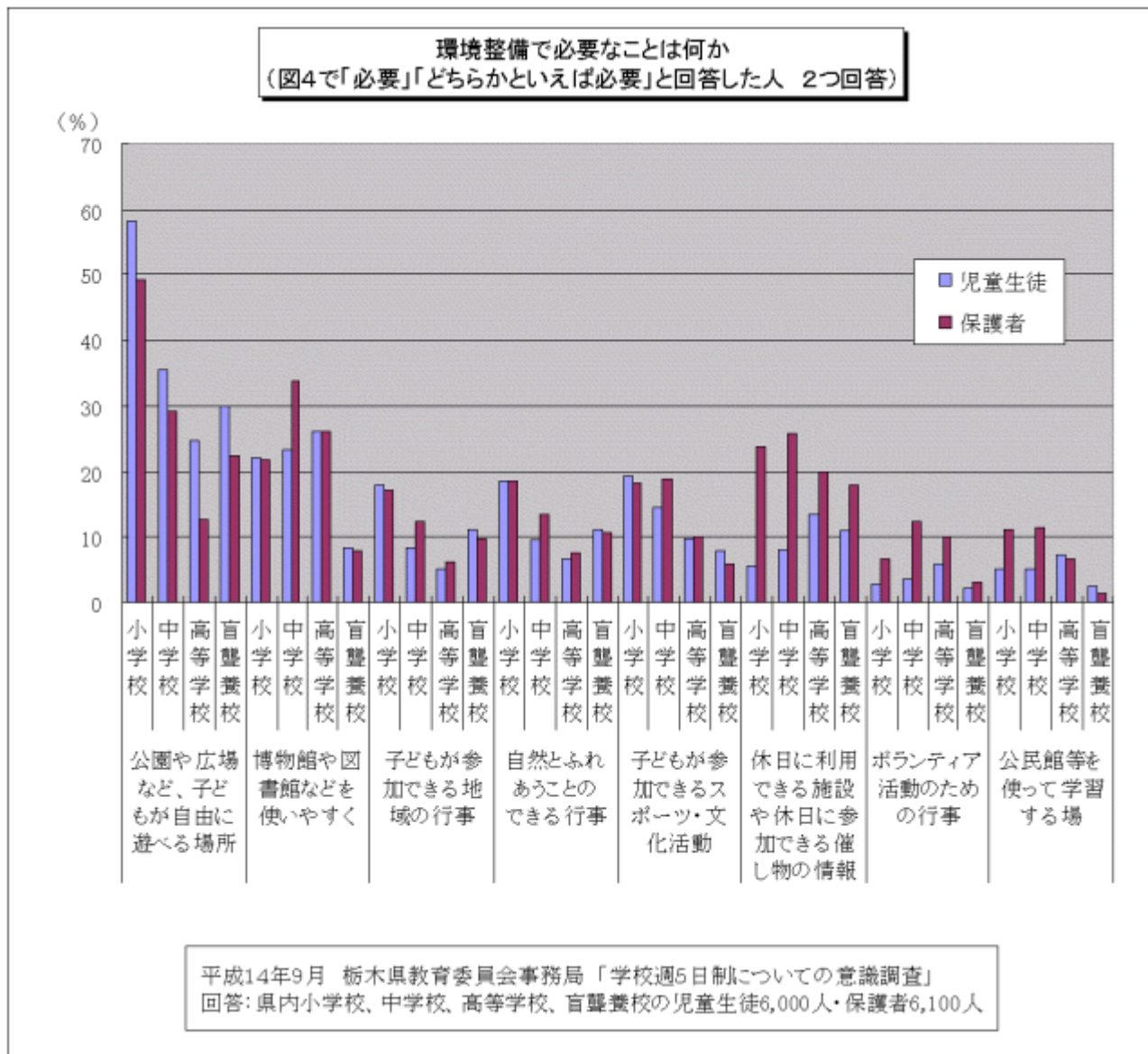


望まれる5日制に関わる環境整備

充実した休日を過ごすための環境整備（施設、活動の場等）の必要性に対し、「必要である」「どちらかといえば必要である」を合わせると、保護者においては平均84.3%と各校種ともその必要性を強く感じている。

児童生徒においても同様のことがいえるが、中学生・高校生より、小学生・盲聾養校生の方が環境整備の必要性に対する意識が高い。

《 図5 》 環境整備が必要な具体的内容



安全で自由に遊べる場を求めている子どもたち

具体的に環境整備が必要とされることについては、児童生徒において各校種とも「公園や広場など、子どもが自由に遊べる場所を増やしてほしい（平均37.1%）」が圧倒的に多く、次いで「博物館や図書館などを使いやすくしてほしい（20.0%）」「子どもが参加できるスポーツ・文化活動を増やしてほしい（12.9%）」「自然とふれあうことのできる行事を増やしてほしい（11.5%）」と続いている。

一方、保護者においても上位は児童生徒同様の要望が出されているが、「休日に利用できる施設や休日に参加できる催し物の情報を教えてほしい（21.9%）」「ボランティア活動のための行事を設けてほしい（8.1%）」等の内容に児童生徒を上回る関心が集まっている。